

開催要領

活動組織向けの環境・生態系保全活動の講習会を開催します。

活動組織が行う保全活動の技術的水準の向上や、活動組織相互の交流と情報交換の場とすることを目的に、技術的事項に関する講習会を、本年7月から11月にかけて全国7箇所で開催を予定しています。

講習会のプログラムは、昨年度の講習会にて、より具体的なモニタリング及び保全活動の内容や方法が知りたいとの要望が数多くあったことから、研修先である活動組織において実際に取り組みされているモニタリングや保全活動について座学や野外実習を通して学べる内容となっています。また、参加した活動組織間の情報交換を、各分野の専門家を交えて実施する予定です。

講習会(三重県会場)の開催概要

1. 開催日時：2011年11月24日(木) 13:30~16:30 11月25日(金) 8:30~12:00まで
2. 開催地：三重県志摩市・鳥羽市
野外実習 的矢湾伊雑の浦(集合は鳥羽磯部漁協坂崎連絡所 0599-55-1641)
講習会場 海の博物館(0599-32-6006) <http://www.umihaku.com>
3. 参加費：無料(※なお、交流会に参加される方は、別途参加費が必要です。)
4. 募集対象：
 - (1) 市町村と協定を締結し、地域協議会から交付金の交付を受け保全活動を実施する 活動組織の代表と実質的なリーダーなど
 - (2) 協定市町村・地域協議会関係者(活動に実質的に係わる関係者)
 - (3) 今後、保全活動を実施する予定の活動組織の代表や実質的なリーダーなど(※この場合の参加経費は白費負担となります。)
5. 申込方法：

受講申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記申込書提出先まで、Fax または E-mail にてご送付下さい(地域協議会や活動組織単位で複数の参加希望者がいる場合には、なるべくまとめてお送り下さいますようお願いいたします)。

なお、定員は30名程度を想定しており、定員を大幅に上回った場合は人数の調整を行う場合がありますのでご了承ください。

また、受講申し込みの提出やお問い合わせについては、下記の連絡先までお願いします。

■受講申込書 提出先
社団法人 水産土木建設技術センター 調査研究部 石岡 宛
FAX 03-3546-6826
E-mail n-ishioka@fidec.or.jp

■お問い合わせ
社団法人 水産土木建設技術センター 調査研究部 石岡 安藤
TEL 03-3546-6858(平日)
E-mail n-ishioka@fidec.or.jp
〒104-0045 東京都中央区築地2-14-5 サイェスビル3F
6. その他：
 - 宿泊に関しては、志摩セントラルホテルソシア(<http://www.h-socia.com/> TEL 0599-44-0030)をシングル10部屋(1泊朝食なし7507円_サ_税込)確保しています(先着順)。宿泊希望の方は申し込み用紙の宿泊希望の欄に希望の有無を記入してください。部屋が用意できない場合にはご連絡いたします。これ以外は、各自でご予約をお願いします。
志摩市内の宿泊情報 <http://www.kanko-shima.com/> (志摩観光協会ホームページ)
 - 交流会の会場は鵜方駅周辺を予定しています。参加費用は4,000~5,000円程度を予定しています。

三重県会場 藻場技術講習会プログラム

月日	時間	講習内容	場所
11月24日 木曜日	12:30～(受付)	会場集合（鳥羽磯部漁協坂崎連絡所）	的矢湾 伊雑の浦
	13:30～14:00	開会・挨拶、オリエンテーション（事務局）	
	14:00～14:15	地域概要説明	
	14:15～16:15	講座1 研修地の視察とアマモの播種作業（野外実習） ・保全活動内容等の紹介 ・アマモの播種（ガーゼ団子方式等）作業 協力：的矢湾アマモ再生協議会のメンバー、地元中学校	
	16:15～16:30	移動 各自宿泊所へ	
	18:30～20:30	参加者による交流会・解散	
11月25日 金曜日	8:00	鵜方駅前周辺集合（※送迎バス利用者は宿泊場所を考慮）	海の博物館 ・映像 ホール
	8:45	会場集合（鳥羽市 海の博物館）	
	9:00～9:50	講座2 アマモの保全活動等のポイント（座学） 講師：南里海児氏、安藤 亘氏 ① アマモの移植方法について ② GPSの使い方	
	9:50～10:00	休憩	
	10:00～10:40	講座3 アマモ場造成について（座学） 講師：島谷 学氏	
	10:40～10:50	休憩	
	10:50～12:15	講座4 意見交換会 コーディネーター：事務局 コメンテーター：南里海児氏、島谷 学氏 ① 各活動組織の活動の概要及び課題点の報告 地元中学校からの発表（調整中） ② 意見交換	
	12:15～12:40	海の博物館見学	
12:40	現地解散（バスにて送迎します） 海の博物館 12:40⇒13:10 鳥羽駅※ ※上記行程は、交通事情等により到着時刻に変動が生じる場合があります。		

※上記プログラムは予定であり、変更の可能性があることをご了承下さい。

※2日目の意見交換会を活発なものにするため、参加される皆様には、事前の情報提供を求める場合があります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

研修地「的矢湾アマモ再生協議会」の紹介

的矢湾は伊勢志摩国立公園の中央に位置し、牡蠣や全国1位の生産量を誇る青さのり（ヒトエグサ）養殖が盛んに行われています。かつてはアマモ場が約150haも広がっていましたが、浮泥やヘドロの堆積により消失してしまったことを受け、アマモ場再生による漁場環境の復活を目的に、漁業者が中心となって地元中学生や試験研究機関・行政機関などと協働して保全活動に取り組んでいます。

アマモの播種・移植について、いろんな方法を試しながら、効果的かつ継続可能な手法の確立を目指しているほか、地域の子どもや先生たちと一体となって、伊雑の浦のアマモ場再生や環境教育に取り組んでいます。

藻場再生が難しいと言われるアマモ場再生に取り組む「的矢湾アマモ再生協議会」の実施体制、保全活動の手法等について、詳しく学びたいと思います。



会場へのアクセス



海の博物館
〒517-0025
鳥羽市浦村町大吉 1731-68
0599-32-6006

野外実習
鳥羽磯部漁協坂崎連絡所
〒517-0212
志摩市磯部町坂崎 462
0599-55-1641

【志摩市までのアクセス】

別紙参照

初日の鳥羽磯部漁協坂崎支所まで送迎バスを用意いたします。送迎を希望の方は申し込み用紙の送迎希望の欄に希望の有無を記入してください。

11月24日 13:00 (志摩磯部駅 ロータリー)

11月25日 集合時間・場所は後日ご連絡いたします

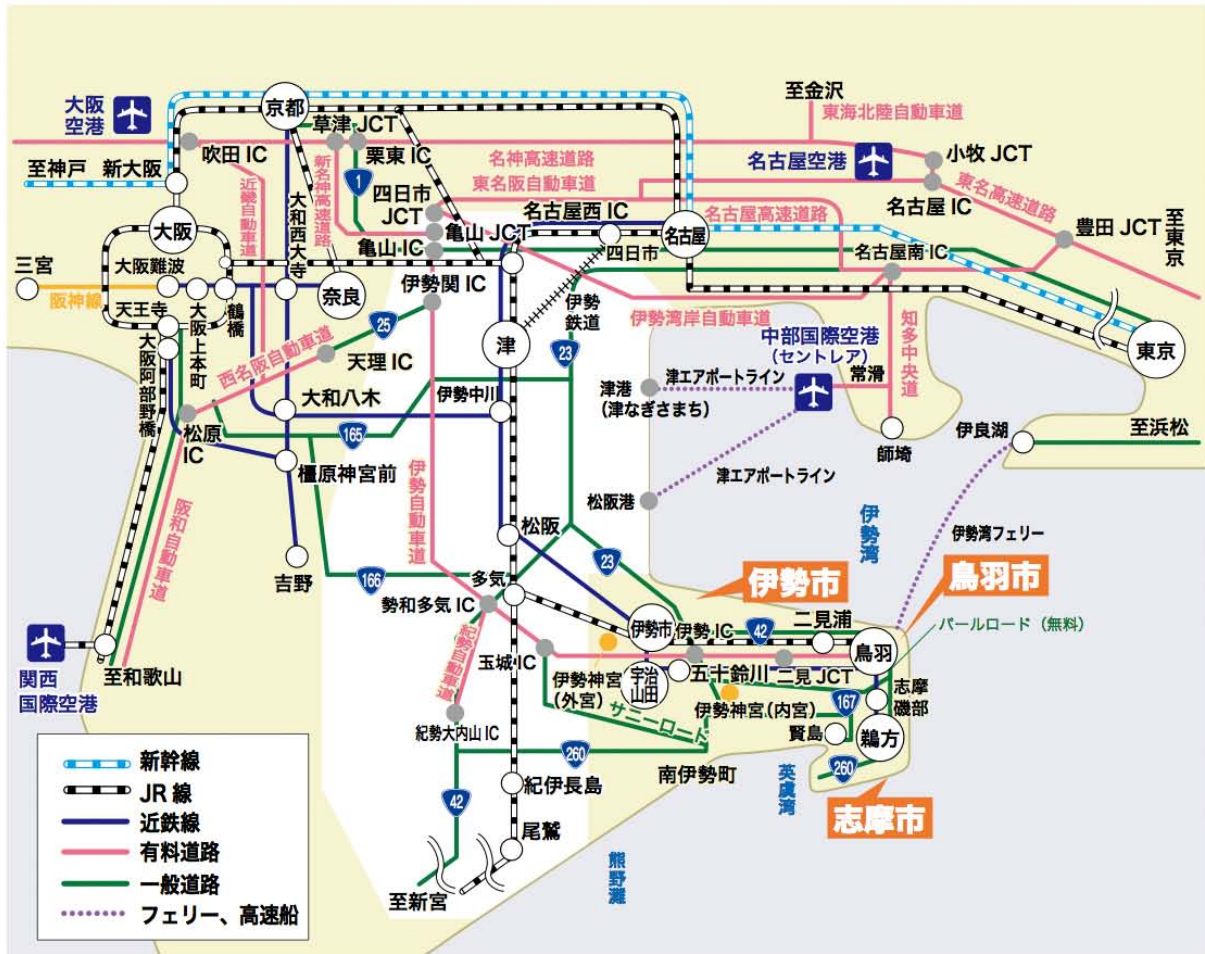
【お知らせ】講習会の会場及び開催日程予定

対象資源	開催地	時期
干潟	山口会場	7月14～15日
藻場	大分会場	7月26～27日
干潟・浅場	三重会場	8月3～4日
藻場	北海道会場	9月20～21日
サンゴ礁	会場調整中	10月13～14日
藻場	三重会場	11月24～25日
ヨシ帯	茨城会場あるいは滋賀会場	11月頃

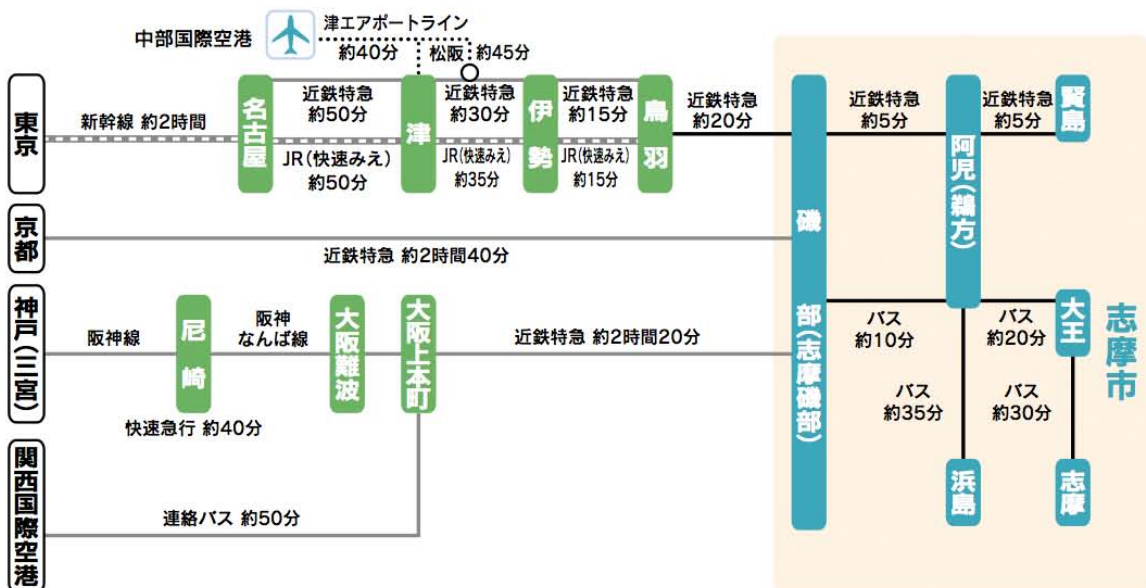
※左記の場所・期日については、調整中のものもあり、変更の可能性があります。決定次第、順次お知らせしますのでよろしくお願い致します。

※地域や活動対象資源にかかわらず、全国のどこの講習会へも参加は可能です(地域や種別、回数の制限はありません)。

アクセスインフォメーション

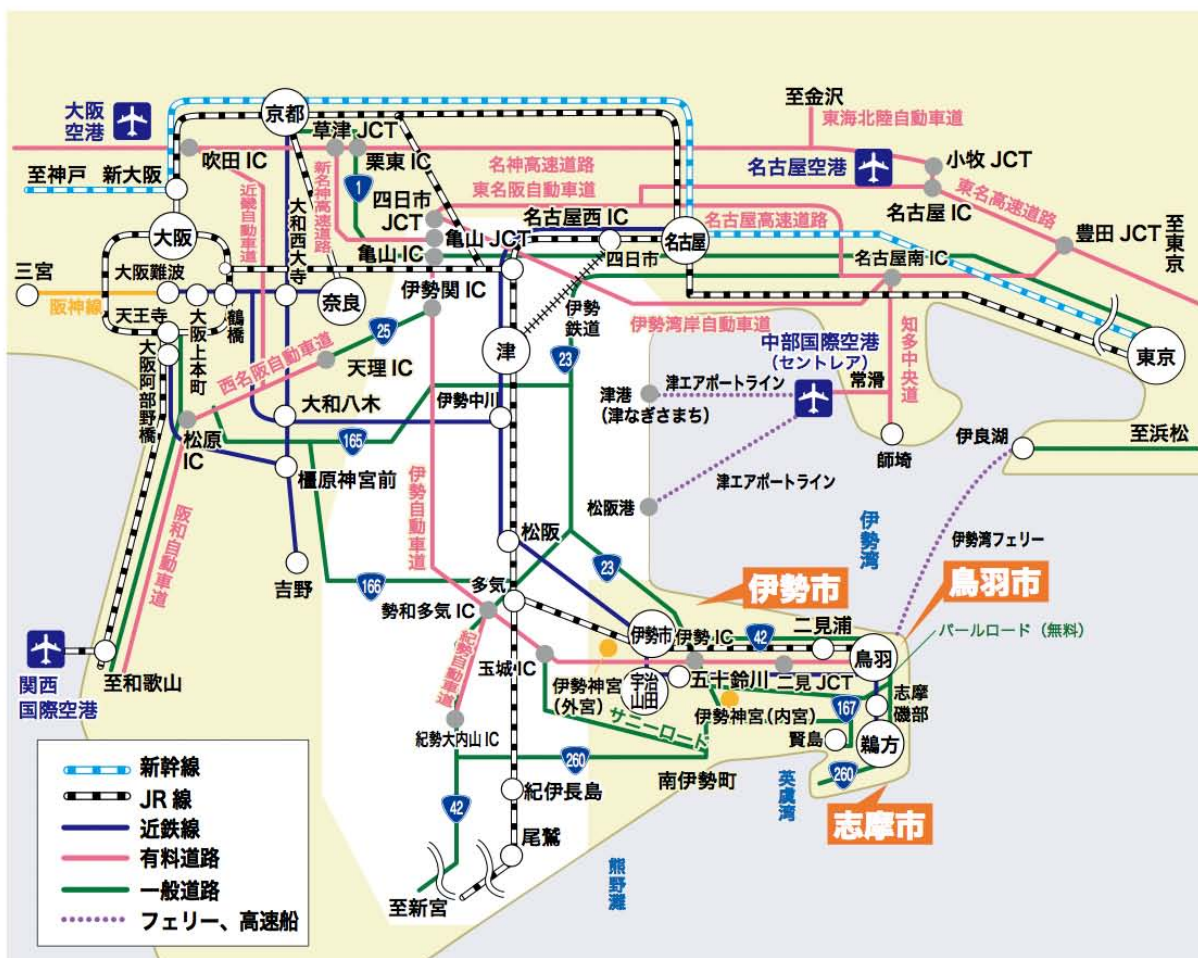


●他の交通機関で来られる方

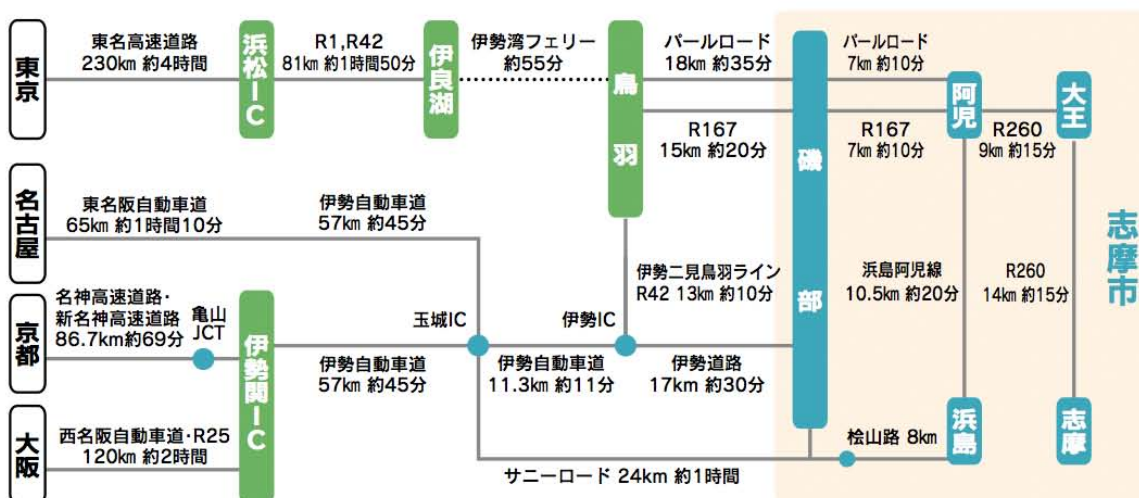


※詳細につきましては左記記載の各交通機関にお問い合わせください。

アクセスインフォメーション



●車で来られる方



※詳細につきましては左記記載の各交通機関にお問い合わせください。